

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

学校法人クラーク学園（証券コード：-）

【据置】

長期優先債務格付	BBB
格付の見通し	安定的

格付事由

- (1) 神奈川県相模原市にキャンパスを構える学校法人。和泉短期大学を設置し、キリスト教精神に基づく児童福祉・介護福祉従事者の育成・輩出を図っている。
- (2) 人口増加が続く相模原市や町田市は、児童保育に対するニーズが強い。全国的に新卒者の採用環境は厳しいが、本学への求人は極めて良好な状況が続いており、地域に根差した実践系の短期大学としての特色が十分に発揮されている。こうした人材輩出実績もあって志願者数は3期連続で増加しており、入学定員を安定的に確保している。中途退学者数はやや多いものの、修学支援の強化を図ることで抑制に努めている。
- (3) 08年度に福祉専門学校の募集を停止した影響で在籍学生数が減少し、収支の余裕度は低下していたが、足元では従前の良好な水準にまで回復している。低稼働資産の利活用が課題だが、当面大規模な施設設備投資計画もなく、財務基盤が悪化する懸念は小さい。将来の施設・設備の更新に備えた引当特定資産の繰入れも順調に進んでおり、価格変動リスクの低い資産運用方針の下で資産の健全性にも問題はない。
- (4) 他の短期大学法人同様、本学も志願者層の厚みに欠け、多様化が進む学生のニーズを満たしきれない等、キャッシュフローの安定度が低下しやすいリスクを抱えている。また、少子化対策における育児行政の変化や、多くの四年制大学による保育・介護福祉領域の学部・学科新設など、本学を取り巻く外部環境は不透明さが増している。しかし、全国の短期大学の約70%が入学定員を満たせない中で本学の学生獲得力の高さは評価でき、小規模法人ならではの強みである戦略の機動性も確保されていることから、格付の見通しは安定的とした。

（担当）吉田 法男・殿村 成信

格付対象

発行体：学校法人クラーク学園

【据置】

対象	格付	見通し
長期優先債務	BBB	安定的